

エコ新聞

環境委員会・戸塚南小あすばるエコクラブ 12号 発行 7/1

綾瀬川生き物調査終わる

119種類の生き物がいました 6月30日(土)

綾瀬川生き物調査が終わりました。今回で第7回目となりました。毎回感じるのですが、綾瀬の森(再生した森です)は参加するたびに豊かになっています。今回はハグロトンボがたくさんいました。以前はそんなにいませんでした。森がそれだけ豊かになってきたということです。今回は埼玉県レッドデータブックに載っている絶滅危惧種のクルマバツタを発見することもできました。子どもたちがさがした生き物は何と…119種類となりました。



手づくり「竹のうちわづくり教室」

すてきなマイうちわができました!

ものづくり名人の井原さんを講師に迎えて、エコクラブで手づくり「竹のうちわ教室」を開きました。竹のうちわに思い思いに子ども達が紙をはって絵を描いていきました。和紙あり、包装紙あり、色画用紙ありと、世界に1つだけのマイエコうちわを作りました。



戸塚南小ホタルレンジャー大活躍!

「ホタルの夕べ」を楽しみました

7月1日(日)午後3時から斜面林の水路にホタルを放す準備をしました。ホタルがすめるように、セリ、リュウノヒゲなど12種類、56本の植物を子どもたちが水路に植樹しました。井戸の上流は水が少ないので、井戸からホースをつなげて水をためました。

最後にミズゴケにホタルをのせて、岩と岩の間に40匹放しました。そして夜暗くなるのを待ちました。

夜になると少し雨が小降りになりました。暗くなって8時近くになるとホタルが光り始めました。数えると12, 3匹は光っていました。

埼玉新聞社からの取材もありました。午後活躍したホタルレンジャーの子どもたちがインタビューを受けました。

また、お孫さん(1年生)をつれたおばあちゃんもインタビューされていました。「孫と一緒に見れていい思い出になりました」「私も何十年ぶりにホタルをみることができ、感動しました」

とてもうれしい感想をいただきました。このうれしい感想をホタルレンジャーのみんなにお伝えしたいと思います。

まだ2、3日はホタルを見ることができると思います。(ホタルの成虫は水だけで1週間ぐらい生きます)明日は、「白岡自然環境を考える会」の方も見に来られるかもしれません。その時は、オカリナの演奏会もしていただく予定です。楽しみにしてください。



